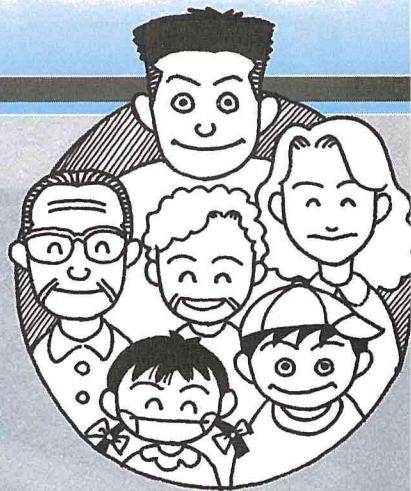




ふれあい 広場



推定樹齢四百年、高さ約二十五メートル、周囲四・三メートル、枝張り約二十三メートルの大木で、県の名木百選にも選ばれています。「地上三層ほどのところから枝が四方にバランスよく伸びています。本堂は、明治時代までに三回火災に遇いましたがこのカヤは難を逃れ、見事な枝振りです。毎年、たくさんの実をつけ、終戦直後は、焼いて食べたり搾って食用油にしたこともありました（昭和63年12月26日、県指定天然記念物）。



「金剛定寺のカヤ」

上桑島町 平澤照晋さん

文化財ウォッチング